

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

課長の「意識・行動変革」講座

～周りがついていきたいと思うチームづくりの強化に向けて、実力と魅力のある課長になる！～

講座時間
10:00～16:30（1日間）

講師名
ヒューマンブレインアソシエイツ 取締役会長 稲垣 正己 氏

対象
管理職数年経験者、部下を持つ管理職、中間管理職の方

ねらい
限られた資源のもとで、企業が競争力を高め維持していくためには、部課長をはじめとする「管理職」が主体的な意思と考えに基づき使命感を持って引っ張っていくことが不可欠です。本講座では、会社方針を基に部課長に期待される役割を認識した上で求められるマネジメントの強化実践をしていく為に、自分自身の内面にある規制力となる古い価値観や考え方の変革を行ない、具体的なスキルの習得により実践行動の強化を図ります。

講座カリキュラム	
1. 実力と魅力のある課長になる！ （1）“仕事ができる”ことと“周りがついていきたいと思わせる行動”の理解 （2）専門性 + 対人関係能力 + 人間性 （3）洞察力の強化と対人関係能力 （4）今どきの新入社員の特徴 （5）チーム活動の2側面（コンテンツ・プロセス） （6）職務遂行能力3つのスキル 2. 求められる価値観・考え方の変換 （具体的なアクションへ移行する状況・時期・立場であることの認識強化） （1）コスト優位戦略 + 特徴化、差別化戦略 （会社にも付加価値、自分にも付加価値） （2）強い課長になる為に、自分は勿論のこと部下にも付加価値をつけさせ自己成長を図る （3）古いパラダイムからの脱却 （甘え・逃げ・言い訳・他責化・思い込み・・・） （4）パラダイムチェンジと自己イメージの抵抗 （5）会社にも自分にも、「上り坂」「下り坂」「まさか」がある！ （6）4つのジンザイ（自分はどのジンザイ？） ・・・人財・人材・人任・人罪 （7）視座・視野・視点の拡大・・・課長として自己成長に向けた基本姿勢 3. 強い企業とは？（経営品質の3要素） （1）競争戦略の品質（会社方針） 社長の思いは？ 方針から何を読み取るか？取り巻く環境の変化は？ （2）オペレーションの品質（現場力） 課員一人一人の能力は？ 課長としての自分自身の強みと弱みは？ （3）リーダーシップの品質（課長のリーダーシップ能力） 効果的かつ的確なリーダーシップを発揮しているか？	4. 周りの人を巻き込むリーダーシップ実践能力とその源となる力（パワー）の理解 （1）パワー診断 （2）課長としての自分はどんなパワーでまわりの人に影響を与えているかを知る【得意技】 （3）課長として更に成長していく為にどんなパワーが必要になってくるか？【苦手】 （4）課長としての「専門性」の力で影響を与えることは勿論であるが、他にどんな力が必要か？【専門性+苦手？】 （5）相手の成熟度に応じた力（パワー）の使い方を学び実践に活かす。 （6）相手はどんなタイプの人なのかを見抜いた上で、パワーの使い方を理解する。 （7）リーダーシップを職場展開する為の実践論を身に付ける。 5. 部下育成による明日のチーム力づくりの強化 （1）OJTの基本姿勢 （2）仕事を割り当てるための部下の条件と仕事の条件 （3）課員から見られている自分を理解する （4）部下育成が定着とモチベーションを生む （5）納得のコミュニケーションサイクル 6. 課長としての意識改革の重要性と必要性の理解と徹底 （1）環境の激変⇒危機意識⇒下降局面への備え （2）高度競争化社会の到来 （3）高付加価値を持ち、高い成果を生み出す強い個人・組織しか生き残れない （4）課長が変わることの意義